

朝日村こども計画 パブリックコメントについて

- ・実施期間：令和7年1月16日～令和7年2月15日
- ・実施方法：朝日村ホームページに掲載、役場教育委員会窓口及び子育て支援センター、公民館に設置
- ・周知方法：村公式 LINE、1月回覧板及び広報あさひむらに掲載
- ・実施結果：パブリックコメント 2件
- ・ご意見と対応

ページ	ご意見	対応
6	子ども若者アンケート調査の回収率(17.6%)の低さが目に付く。	高校生・若者が普段からよく使用しているツールでもあることから負担軽減にもつながると考え WEB 調査としました。回収率については、計画として参考することが出来る数値であると認識し、計画策定を行っております。なお、今後村で行う各調査についてもご意見を踏まえ検討していきたいと思っております。
27	4★育児に関する教室等の開催、3番の「・」について、「母子」と表記されているが、ジェンダーレスの表現にした方がよい	修正します。
30	11★子育て家庭への経済的支援の充実、「新たな子育ての支援策の検討」あるが、具体的に考えていることはあるか。	現在お示しできる施策案はございません。 今後はこの項目を元に、子育て家庭のニーズや状況を踏まえて適当な支援が行えるよう、検討していく考えです。
31	朝日村のスローガン「早起き・早寝・朝ごはん」とあるが、文科省は「早寝早起き朝ごはん」運動を推進している	当村では、文科省が示している考えを元に事業を実施しています。本村のスローガンの意図は、朝起きるところから意識することで生活リズムが整いやすいという考えから「早起き」から始まるスローガンとなっております。
38	「子ども・若者が意見を表明・・・」具体的な施策を記載して頂きたい。	「こどもまんなか社会」の実現に向けて、本村でも様々な場面で子ども・若者が意見を表明できる機会を設けたいと考えています。具体的な方法は検討中ですが、学校や、村の様々な事業を通じて子ども・若者が意見を表明できる機会を提供したいと考えております。

40	<p>「村の豊かな自然や地域資源を活用した多様な体験学習」「村の自然や歴史、伝統文化や文化財に関する体験学習とありますが、具体的にはどのような内容ですか。小中学校の計画に盛り込まれていますか。</p> <p>「ぬくもりチエア」→「ぬく森チエア」</p>	<p>具体的な取り組み内容としては、『村の豊かな自然や地域資源を活用した多様な体験学習』では、鎖川釣り・つかみ取り大会やあさひプライムスキー場でのスキー教室、スケート教室があげられます。また中学校では1年生がネイチャーワークとして、あさひプライムスキー場でクラフト講座や紙ひこうき講座などを行っています。『村の自然や歴史、伝統文化や文化財に関する体験学習』では、朝日小唄やあさひ太鼓、縄文時代の学習として縄文むらを利用したり、朝日村の土を入れた土器の制作体験、土偶の名前募集などの取組があげられます。</p> <p>小中学校の計画の中では、小学校ではランドデザインの中にCSや教育大綱の方針が位置付けられていますし、中学校でもランドデザインの中で地域との連携を通じて目指す生徒の姿につなげることを位置づけています。また、ふるさと道場や白峰タイム、スキー教室など日程が決まっているものは年間行事予定表に盛り込んでいます。</p> <p>正式名称に修正します。</p>
41	<p>「我が家の交通安全課長」「我が家のセーフティリーダー」の委嘱とあるが、ここに表記する必要はないと考える。</p>	<p>こちらの活動は、子どもたちに委嘱を行い、地域の様々な交通安全活動や防犯活動に積極的に参加してもらうことで、子どもたちに交通安全意識や防犯意識を高めてもらう目的で行われています。計画に記載することで、事業の内容や目的等が地域の皆様にもご理解いただける機会となると考えております。</p>